

三浦外洋セーリングクラブ理事会議事録

開催日：2017年1月11日（水）18：30～19：40

場 所：虎ノ門 第二オカモトヤビル3階会議室

出席者：理 事：飯島、伊藤、大谷、小川、尾山、北村、黒岩、児玉、才藤、庄野、新通、
関根、外山、丹羽、羽柴、平松、星野、三輪

監 事：藤田、望月

オブザーバー：北川

欠席者：理 事：新通、羽柴（以上、アイウエオ順）

尾山会長が議長となり、議事録作成人に庄野理事、同署名人に才藤理事を指名して、下記議案につき審議した。

1. ジャパンカップの件

平松理事より本来であれば2017年はジャパンカップを関東にて開催の順番であるところ、シーボニアマリーナは8月盆の時期の受入不可とのことで、JSAF 植松副会長ほかと熱海・伊東開催を当てるも、開催できないとの結論に至り、一方で1月13日にカラスオーナー斜森氏と光風オーナー永田氏がリビエラリゾート社と再交渉予定である旨が報告された。

2. アニオールズカップ後援の件

議長より日本学生外洋帆走連盟からの寄付のお願いにつき、前回理事会の場に於いて関東四団体で相談の上、会長一任との決議を得たところ、四団体で協議の結果、各団体25千円ずつ、四団体合計で100千円を支援することとなり、同レースの広報資料等に後援として掲載予定である旨が報告された。

3. 小網代カップ報告の件

小川理事より昨年11月5～6日に開催された小網代カップが全10艇の参加を得て開催され、収入としてエントリーフィー209千円、収支差損31千円をもって終え、IRCクラスはコンテッサ、KFRクラスはテティスが優勝した旨が報告された。収支差損分はMOSCから支出する事が確認された。

4. 2017年レース及び共催予定の件

飯島理事より2016年度実績として7レースを共催し、次年度も同様であると考えており、タモリカップは事前に連絡を頂くことを条件とし、2月湘南レースはB級ジャッジ更新講習会と日程が重複した為、当クラブからコミッティ1名を出せない旨が報告された。才藤理事よりリビエラリゾート社へ確認したところ、同社スタッフのみで2月は対応可能の旨確認済みであることが報告された。平松理事からは今年もフリート対抗レースを開催して欲しい旨が提案された。

5. ルールブック配布の件

三輪理事より当クラブにてルールブック 50 冊を先行購入し、役員とジャッジに優先販売を行い、残数を一般に販売することと、2月12日に関東四団体にてレースオフィサー・B級ジャッジ講習会を夢の島にて予定しているところ、2月18日に暫定で当クラブのB級ジャッジ講習会を品川にて会場確保をしたが、重複するためお諮りしたいことと、一般会員向けのルール改正講習会と「今更聞けないルール」シリーズも実施したい意向が報告された。協議の結果、2月18日の講習は不要との結論に至り、3月4日13時30分より2時間程度を目処に小網代ヨットクラブにてルール講習会を開催することとなった。

6. 2月外洋合同会議出席者確認の件

平松理事が安全委員長代理として、三輪理事がルール委員長として、飯島理事がレース委員長として、北川（事務局補佐）が計測委員として出席することを確認し、児玉理事よりSRカテゴリー3に準じるとライフジャケット（150N）を全参加者に適用するのか確認を願いたい旨が提案された。関根事務局長から宿泊費・会議費・交通費は当クラブにて負担するが、報告書を提出して欲しい旨が付言された。

7. 理事会日程の件

丹羽理事より今後の理事会日程として3月14日（火）、4月19日（水）、5月16日（火、総会）、9月16日（土、小網代にて16時より）、11月14日（火）が提案され、承認された。

8. 監査及び総会日程の件

丹羽理事より監査を4月3～5日の間にて、総会を5月16日に予定したい旨が諮られ、承認された。監査は4月3日又は4日に実施される（後日決定する）。

9. その他

- ①伊藤理事より KFR500 回記念レースを3月19日（日）9時30分スタート、南西ブイを反時計回りで回航、エントリーフィ5千円、KFRレーティングにて開催予定であり、1月末には公示をHP上にアップロード予定である旨が報告された。
関根理事よりKFRレーティングを持たない艇向けのオープンクラスの実施について質問があった。ファミリークラスとして実施するが時間修正もしない物でレース艇を対象としてはいないと回答があった。
- ②関根事務局長より1月中に会費請求の文書を発送予定であるが、今までのようなお金の話しばかりでなく、イベントやアピール点を盛り込みたいので協力願いたい旨が報告された。
- ③関根事務局長より就任2年を経過し、無駄な経費の削減は実施しているが、会費を余らせる事は会員への還元にならないので、各委員会に於いてお金の使い方をよく考えた上で予算請求をして欲しい旨が提案され、議長より2月の合同会議後に、予算の総枠をお伝えし、その上で各委員長に活動報告と予算を依頼し、3月理事会の場にきちんとしたものが上がるようにしてはどうかとの提案がなされた。児玉理事からは海向きの救命講習会をお願いしたい旨が提案された。
- ④外山理事より JSAF の障がい者セーリング推進委員会が1月26日に開催される予定

であり、2020年パラリンピックにセーリング競技がないため、世界選手権を開催する話がある旨が報告された。

以上で本日の議事を全て終了し、19時40分閉会した。

以 上

2017年1月 日

議事録署名人